

ひばり組通信

早々に梅雨が明け、暑い日が続いていますね。子ども達は、暑さに負けず、元気いっぱい過ごしています。プールや、泥遊び、色水遊びも始まり、更に楽しそうな子ども達。繰り返し遊ぶ事で、苦手だった水や泥に少しずつ慣れていったり、保育者や友だちと遊びを深めたり、広げたりする姿が見られます。熱中症等にも十分に気を付けながら夏の遊びを楽しんでいきたいと思っています。

屋台屋さん

いらっしやい~いらっしや

花火を見ながらご飯はどうです

お面屋さん

花火観覧席

花火がドーン

制作で花火を作っていた子ども達。それを保育室に貼っておくと、花火を見ながら、「なんか食べたいな〜」と、つぶやきが聞かれました。そこで、次の日に制作できるものを用意してみると、焼きそばやたこ焼き、お好み焼き等作り始めました。「たこ焼きは、ソースとか青いのりかかっているよね〜」等と実際に食べたことがある食材を思い出しながら画用紙を利用し、上手に作っています。そんな子ども達の姿から、保育室に屋台コーナーを設けてみると、自然と、「いらっしやいませ〜」との声が聞かれました。初めは照れ臭そうに声掛けをしていましたが、どんどんその声も大きくなっていき、その声に惹かれてお客さんも増えていきました。

このような遊びの中では、物のやりとりや言葉のやりとりがたくさん見られます。初めは、ぎこちなかったやりとりも、何度も遊びを重ねるにつれて上手になり、遊びを楽しむ姿が見られるようになってきました。大好きな友だちと遊びの中で関係を深めていってほしいと思います。



「これが机で、これが椅子ね！ここでご飯食べよう」友だちと相談しながら自分たちで遊び場を広げていきます。



屋台のハチマキとして利用していた輪っかが輪投げの遊びに繋がりました。子ども達の発想は面白いですね。

「わたがしてください！」

「何個いりますか？」



「たこ焼き4個ください。
青のりとかつおもかけて〜」



プール遊び

プールに入って暑さを吹っ飛ばそう！！



待ちに待ったプール遊びが始まり、冷たくて気持ち良いプールで遊ぶことが出来、みんな大喜びです。プールに入ると、「冷たい！」と言う子ども達ですが、すぐに慣れ、「プール気持ちい！」と友だちと楽しそうに遊んでいます。

プールの中でワニ歩きをしていると「他の動物にもなりたい」という子ども達の声が聞こえたので、「好きな動物になってみよう」と声を掛けると、ライオン・サメ・カエル・ネコ等になり始めました。子ども達からは「次はライオンになりたい」「つぎカエルになるのはどう？」と沢山の考えが出てきて、子ども達の想像力や考えて遊びが大きく広がっていく事に保育者も面白さを感じています。これからも安全に気を付けて子ども達が楽しめるプール遊びをしていきたいと思っています。

「綺麗な色水作れ

子ども達は沢山の色を使い、自分が出したい色を表現しています。

「うさぎになるよ
〜！ぴよぴよ
ん！！」

「次はカエルになるぞ！

